



- ◇ 発行：中国情報通信懇談会
- ◇ TEL:082-222-3324 FAX:082-502-8152
- ◇ E-mail: jimukyoku@cic-infonet.jp
- ◇ <http://www.cic-infonet.jp/>

＜＜中国情報通信懇談会／後援事業＞＞

「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」 実証事業に係る成果発表会 ～地方で初開催 全国の実証を紹介～

あらゆるモノがインターネットにつながる IoT 社会においては、必要な情報を活用して新たな価値を創造していくための情報活用能力がより一層求められますが、これらの時代の大きな変革に適応できる人材の育成が求められています。

このような観点から、総務省では、平成 28 年度からプログラミング教育を企画・実施する事業者に対する支援（※）に取り組み、全国 11 ブロックで実証を行いました。

総務省は、これらの成果を全国の教育現場に横展開していくため、教育委員会・学校関係者、民間教育事業者等を対象に、広島市内で成果発表会を開催します。

中国総合通信局管内からは、一般社団法人国際 STEM 学習協会が、山口市立大殿小学校において、地元の大学生等が指導役となり、同小学校の 4～6 年生が自ら四足歩行ロボットを組み立て、自らプログラミングで動作させる取組を発表します。併せて、デモンストレーション及び展示も実施します。

参加申込・詳細はこちら

https://ictconnect21.jp/recruit-and-events/170330_soumu_kansai/

1 日時 平成 29 年 3 月 30 日（木） 13:00～17:00 （受付開始 12:30）

2 場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前 7階 ホール7 A
(広島市南区大須賀町 13-9 広島駅から徒歩 2 分)

3 プログラム 別紙チラシをご参照ください

3 参加申込み

詳細は以下サイトをご確認の上、参加を希望される際は、記載のフォームによりお申し込みください。なお、参加申込み多数の場合には、受付を終了する場合があります。

https://ictconnect21.jp/recruit-and-events/170330_soumu_kansai/

(※) 若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業

(平成 28 年度当初予算 1.0 億円、平成 28 年度補正予算 2.0 億円の一部、平成 29 年度当初予算 1.5 億円)

プログラミング教育を広く普及するため、地域の人材を指導者（メンター）として育成するとともに、教材コンテンツや指導ノウハウ等をインターネット（クラウド）上で共有・活用する実施モデルを、放課後・休業日等の課外において、ノウハウを持つ民間（大学を含む）主導で、全国を網羅して実証。

これまでに、全国で 11 事業(24 校)を実施し、メンター 248 名、児童生徒 791 名が参加。

<参考>

- ・ 若年層に対するプログラミング教育の普及推進ホームページ
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jakunensou.html
- ・ 「未来の学びコンソーシアム」ホームページ（3月9日設立）
文部科学省、総務省、経済産業省が連携して、プログラミング教育の推進するため、教育・I T
関連の企業・ベンチャーなどと共に、「未来の学びコンソーシアム」を設立しました。
<https://miraino-manabi.jp/>

お問合せ先
中国総合通信局 情報通信振興課
電 話：(082) 222-3324

プログラミング教育成果発表会

— 地方で初開催 全国の実証を紹介 —

未来を担う子供たちの論理的思考力や創造力、課題解決力等を高め、イノベーション創出に寄与する人材を育成するため、若年層におけるプログラミング教育の必要性が求められています。

総務省では、プログラミング教育の低コストかつ効果的な実施手法や指導者の育成方法を、クラウドを活用しつつ実証し、全国に普及させるべく、平成28年度からプログラミング教育を企画・実施する事業者に対する支援(若年層に対するプログラミング教育の普及推進)に取り組み、全国11ブロックで実証を行いました。

地方開催では初めて、広島市で成果発表会を開催します。

また、本発表会では、文部科学省から、プログラミング教育の必修化を含む次期学習指導要領を踏まえた教育情報化の重要性についても紹介致します。

日時：平成29年3月30日(木)13:00～17:00 (受付開始 12:30)

場所：TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前 7階 ホール7A

(広島市南区大須賀町13-9) 広島駅徒歩2分

主催：総務省、総務省中国総合通信局 後援：中国情報通信懇談会



総務省

プログラム (予定)

時間	次第	登壇者
13:00～13:40	基調講演	総務省情報流通行政局情報通信利用促進課長 御厩 祐司
13:40～13:55	プログラミング教育の地域間格差解消を目指す、遠隔地間協同育成支援モデル	国立大学法人奈良女子大学附属中等教育学校 (東北ブロック)
13:55～14:10	お菓子で学ぶおいしいプログラミング体験と普及活動	江崎グリコ株式会社 (関東ブロック)
14:10～14:25	2020年必修化を見据えたオープンで探求的・総合的なプログラミング学習	一般社団法人みんなのコード (北陸ブロック)
14:25～14:40	世界に発信！地域密着プログラミング学習による新潟市PRプロジェクト	株式会社チアリー (信越ブロック)
14:40～14:55	コース選択制による創造的プログラミング教育の普及推進	株式会社D2C (東海ブロック)
14:55～15:15	(休憩)	
15:15～15:30	ものづくりDNAの継承をめざした地域完結型プログラミング教育モデル実証	西日本電信電話株式会社 (近畿ブロック)
15:30～15:45	ファブラボを活用した多世代地域連携型プログラミング人材育成モデル	一般社団法人国際STEM学習協会 (中国ブロック)
15:45～16:00	プログラミングによる地域伝統芸能復興	株式会社TENTO (四国ブロック)
16:00～16:15	大学カリキュラムと連携したメンターの効果的かつ持続的育成	株式会社アーテック (九州ブロック)
16:15～16:30	プログラミングを活用した次世代人材育成	株式会社電脳商会 (沖縄ブロック)
16:30～17:00	教育改革を踏まえた教育情報化の重要性	文部科学省生涯学習政策局情報教育課情報教育振興室長 新津 勝二

13:00～17:00	成果展示・デモンストレーション等
-------------	------------------

参加申込先

詳細は以下サイトをご確認の上、参加を希望される際は、記載のフォームによりお申し込みください。

なお、参加申込み多数の場合には、受付を終了する場合があります。

【ICT CONNECT21（みらいのまなび共創会議）ウェブサイト】

https://ictconnect21.jp/recruit-and-events/170330_soumu_kansai/

総務省からのお知らせ



総務省は、若年層に対するプログラミング教育の普及推進ホームページを開設しています。

是非、ご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jakunensou.html



文部科学省、総務省、経済産業省が連携して、プログラミング教育の推進するため、教育・IT関連の企業・ベンチャーなどと共に、「未来の学びコンソーシアム」を平成29年3月9日に設立し、ホームページも開設しました。

<https://miraino-manabi.jp/>



平成29年3月2日(木)の成果発表会（東京会場）は中止となりました。

請負事業者と調整の上、後日改めて開催する方向で検討してまいります。

日程等の詳細が決まり次第、公表いたします。